

Ⅲ 調査結果の概要

1 製造業の概要

(1) 自工場生産額, 自工場消費額, 出荷額

◆自工場生産額 8兆1,747億円 自工場消費額9,224億円 出荷額 7兆2,043億円

有効回答調査票を集計した結果, 年間の**自工場生産額**は8兆1,747億円であった。

品目別にみると, 「01 食料品」が1兆4,992億円(18.3%)で最も大きく, 次いで「13 鉄鋼」(16.0%) 「07 化学工業製品」(11.9%)と続き, この上位3品目で生産額の概ね半分を占めている(46.2%)。

一方, **出荷額**は7兆2,043億円であった。

品目別では, 「01 食料品」が1兆4,836億円(20.7%)で最も大きく, 次いで「07 化学工業製品」(12.0%), 「17 生産用機械器具」(10.3%)の順となっている。出荷額においては, 上位3品目で全体の約4割(43.0%)を占めている。

なお, 自工場の製造品をさらに次工程の生産原材料として自工場で消費した額を指す「**自工場消費額**」は9,224億円であり, 「13 鉄鋼」が76.3%で突出して高い。

【第1図, 第1表】

第1図 自工場生産額及び自工場消費額, 出荷額



※「自工場生産額」と「自工場消費額」+「出荷額」は一致せず, その差分は在庫変動となる。

第1表 品目分類別, 自工場生産額・自工場消費額・出荷額(実数)

(単位:百万円)

品目分類 \ 項目	自工場生産額	自工場消費額	出荷額
合計	8,174,747	922,363	7,204,312
1 食料品	1,499,210	14,342	1,483,632
2 繊維工業品	40,000	16,855	23,145
3 木材・木製品	74,596	49	74,547
4 家具・装備品	34,940	1,991	32,949
5 パルプ・紙・紙加工品	152,187	7,061	147,396
6 印刷・同関連品	42,067	695	42,198
7 化学工業製品	970,553	104,744	864,424
8 石油製品・石炭製品	64,552	33,514	27,664
9 プラスチック製品	344,309	3,334	341,805
10 ゴム製品	75,038	3,618	71,246
11 なめし革・同製品・毛皮	458	0	458
12 窯業・土石製品	160,733	1,990	158,570
13 鉄鋼	1,310,917	682,876	586,938
14 非鉄金属	464,867	3,543	461,324
15 金属製品	436,412	651	435,628
16 はん用機械器具	447,512	29,102	421,982
17 生産用機械器具	751,197	9,239	735,272
18 業務用機械器具	219,065	308	217,616
19 電子部品・デバイス・電子回路	148,094	732	147,211
20 電気機械器具	464,993	839	464,138
21 情報通信機械器具	37,082	21	37,061
22 輸送用機械器具	371,445	6,858	364,589
23 その他の製品	64,517	0	64,517

※「品目別割合」の端数は小数点第2位を四捨五入し、合計が100%となるよう、構成割合の多い項目で調整している。

(2) 製造品出荷額の出荷先地域別割合

◆出荷先割合：県内 13.2% 県外 63.8% 国外 23.0%

製造品出荷額について出荷先地域別にみていくと、**県内**への出荷額は9,485億円で、県内出荷率は13.2%であった。品目分類別の出荷額割合では、「11 なめし革・同製品・毛皮製品」(0.3%)や「22 輸送用機械器具」(2.7%)の県内出荷率が小さい一方、「08 石油製品・石炭製品」(57.5%)や「04 家具・装備品」(26.3%)が大きい。

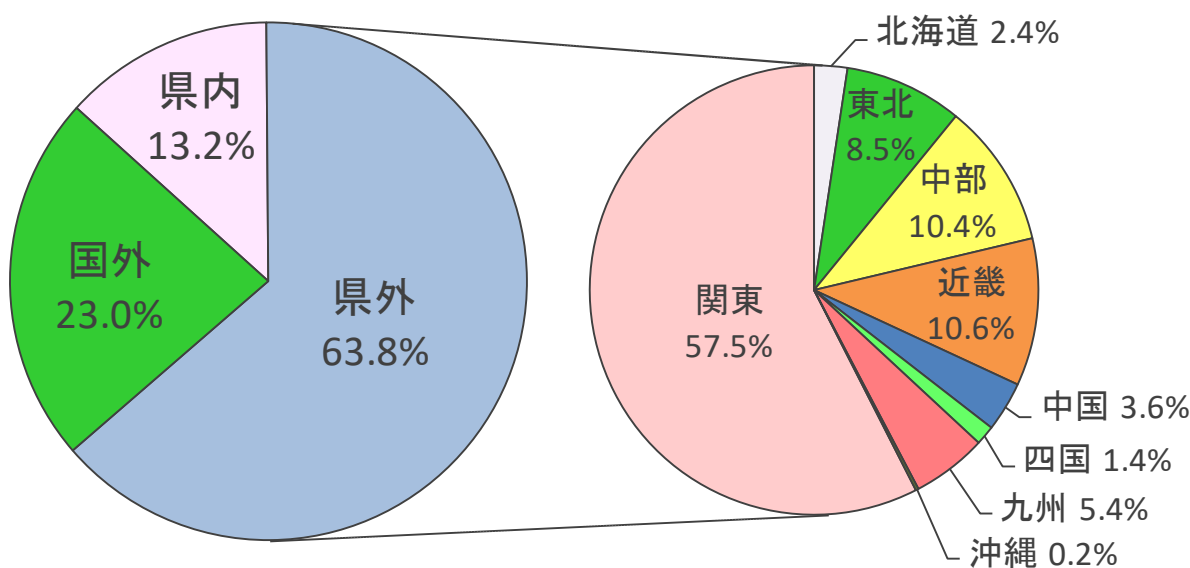
県外への出荷額は4兆5,954億円で、県外出荷率は63.8%であった。品目分類別の出荷額割合は、全ての品目で総じて高いが、「11 なめし革・同製品・毛皮製品」(97.4%)や「21 情報通信機械器具」(93.0%)の県内出荷率が大きい。

国外への出荷額は1兆6,604億円で、国外出荷率は23.0%であった。品目分類別の出荷額割合は、「01 食料品」(0.7%)や「03 木材・木製品」(0.1%)の国外出荷率が小さい一方、「17 生産用機械器具」(68.6%)や「13 鉄鋼」(38.6%)が大きい。

また、地方別にみると、県外出荷額のうち、57.5%が関東地方に出荷しており、近畿、中部、東北の地方へは約10%集荷している。

【第2図、第3図、第2表】

第2図 出荷先地域別、出荷額割合



第2表 品目分類別, 出荷額, 県内・県外・国外別(実数・割合)

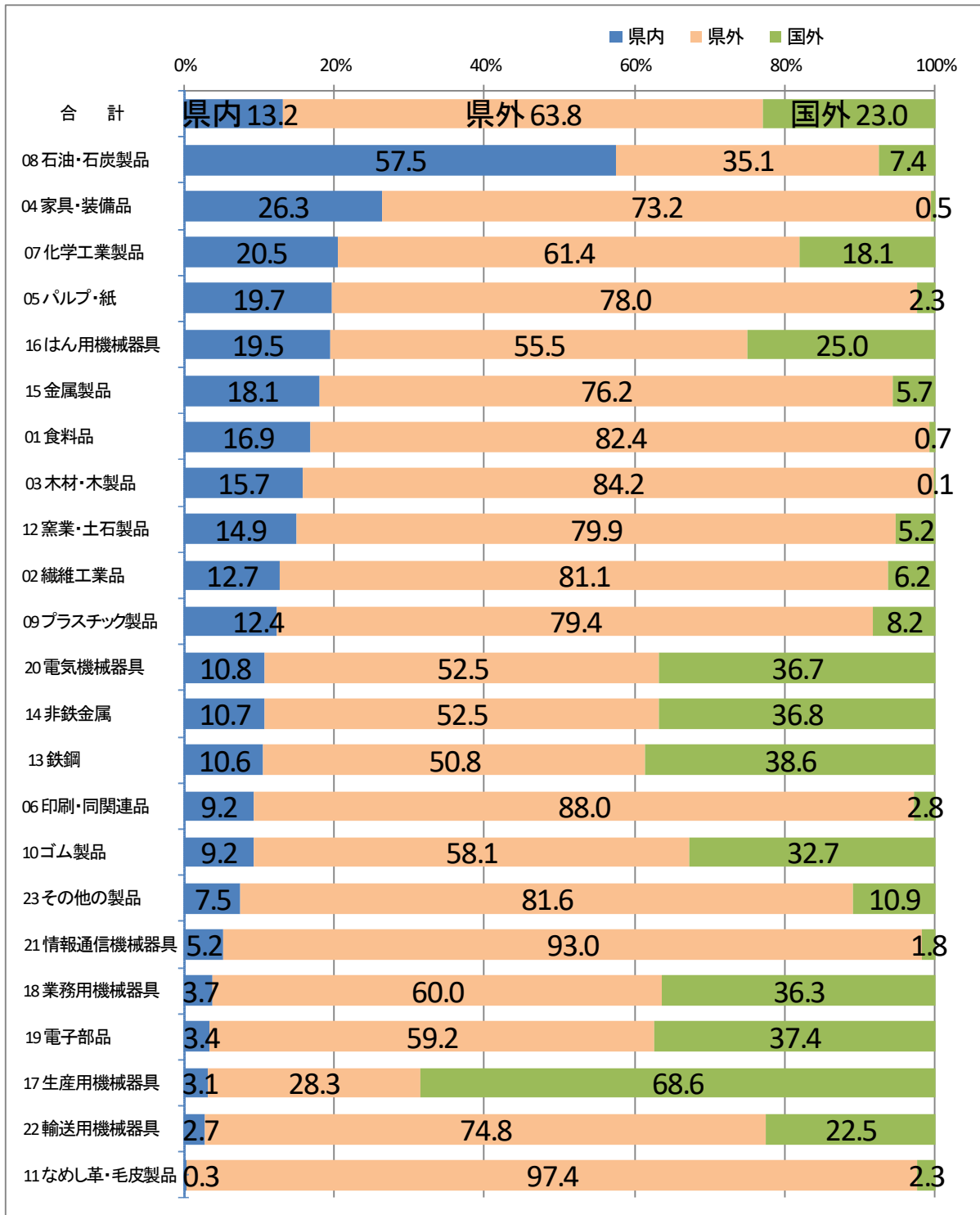
(単位:百万円, %)

項目 品目分類	出 荷 額							
	A+B+C		県 内		県 外		国 外	
	A+B+C	割合	A	割合	B	割合	C	割合
合 計	7,204,312	100.0	948,522	13.2	4,595,403	63.8	1,660,387	23.0
1 食料品	1,483,632	100.0	250,847	16.9	1,222,184	82.4	10,601	0.7
2 繊維工業品	23,145	100.0	2,947	12.7	18,763	81.1	1,435	6.2
3 木材・木製品	74,547	100.0	11,741	15.7	62,727	84.2	80	0.1
4 家具・装備品	32,949	100.0	8,653	26.3	24,127	73.2	169	0.5
5 パルプ・紙・紙加工品	147,396	100.0	29,004	19.7	114,982	78.0	3,410	2.3
6 印刷・関連連品	42,198	100.0	3,883	9.2	37,149	88.0	1,167	2.8
7 化学工業製品	864,424	100.0	177,549	20.5	530,216	61.4	156,659	18.1
8 石油製品・石炭製品	27,664	100.0	15,898	57.5	9,708	35.1	2,058	7.4
9 プラスチック製品	341,805	100.0	42,293	12.4	271,459	79.4	28,053	8.2
10 ゴム製品	71,246	100.0	6,559	9.2	41,387	58.1	23,299	32.7
11 なめし革・同製品・毛皮	458	100.0	1	0.3	446	97.4	11	2.3
12 窯業・土石製品	158,570	100.0	23,564	14.9	126,800	79.9	8,207	5.2
13 鉄鋼	586,938	100.0	62,262	10.6	297,841	50.8	226,835	38.6
14 非鉄金属	461,324	100.0	49,513	10.7	242,048	52.5	169,763	36.8
15 金属製品	435,628	100.0	78,942	18.1	331,688	76.2	24,997	5.7
16 はん用機械器具	421,982	100.0	82,127	19.5	234,505	55.5	105,350	25.0
17 生産用機械器具	735,272	100.0	23,085	3.1	207,893	28.3	504,295	68.6
18 業務用機械器具	217,616	100.0	8,121	3.7	130,543	60.0	78,952	36.3
19 電子部品・デバイス・電子回路	147,211	100.0	4,984	3.4	87,137	59.2	55,090	37.4
20 電気機械器具	464,138	100.0	49,970	10.8	243,909	52.5	170,259	36.7
21 情報通信機械器具	37,061	100.0	1,925	5.2	34,462	93.0	674	1.8
22 輸送用機械器具	364,589	100.0	9,844	2.7	272,752	74.8	81,993	22.5
23 その他の製品	64,517	100.0	4,807	7.5	52,677	81.6	7,033	10.9

※「出荷額」には、自工場以外からの製品受入額を含んでいる。

※「割合」の端数は小数点第2位を四捨五入し、合計が100%となるよう、構成割合の多い項目で調整している。

第3図 品目分類別，出荷額割合（県内割合降順）



(3) 軽工業・重工業別の出荷額割合

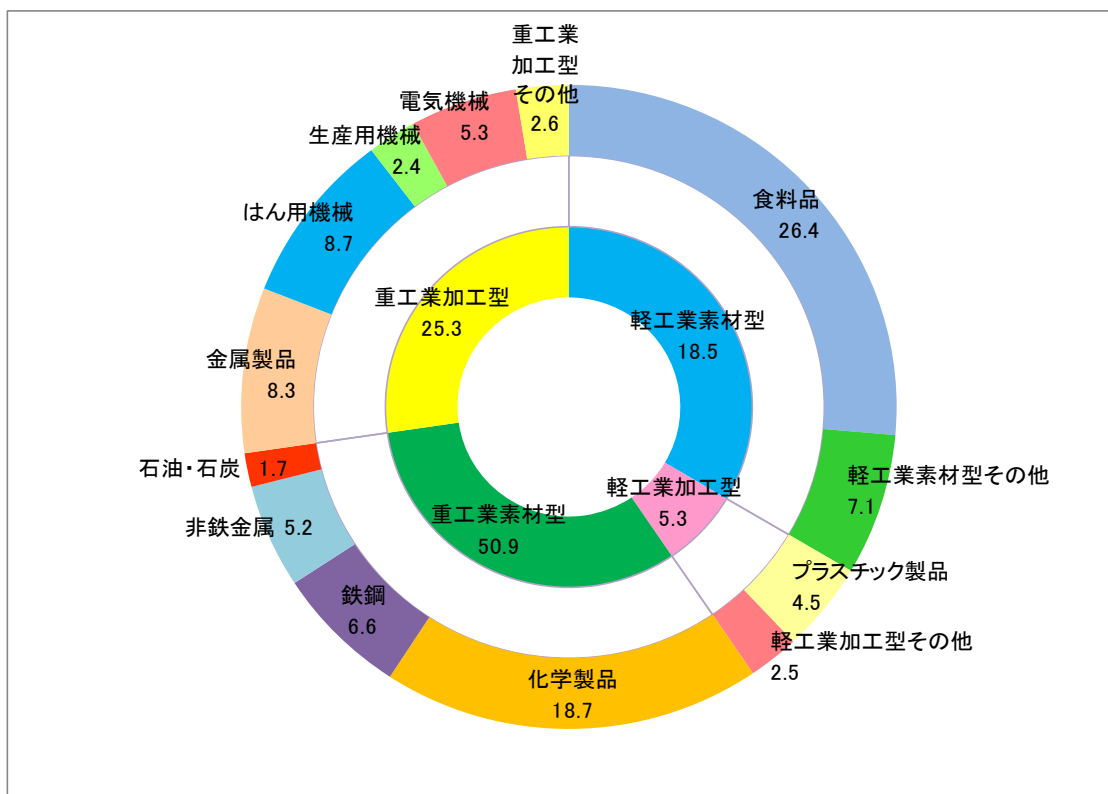
県内出荷額の構成比を分類別にみると、重工業素材型の品目が約半数（50.9%）を占め、「07 化学工業製品」（20.9%）や、「13 鉄鋼」（17.0%）などの比率が高い。次いで、重工業加工型の品目が25.3%を占め、「20 電気機械器具」（8.9%）や、「16 はん用機械器具」（4.9%）の比率が高い。また、軽工業素材型（18.5%）と軽工業加工型（5.3%）を合わせて全体の約4分の1（23.8%）となっている。

県外出荷額の構成比を分類別にみると、軽工業素材型（29.0%）と軽工業加工型（9.0%）を合わせた軽工業全体で38.0%、重工業素材型が29.0%、重工業加工型が33.0%と、それぞれ概ね3分の1程度の比率となっている。なお、「01 食料品」の比率は22.9%であり、軽工業素材型の大部分を占めている。

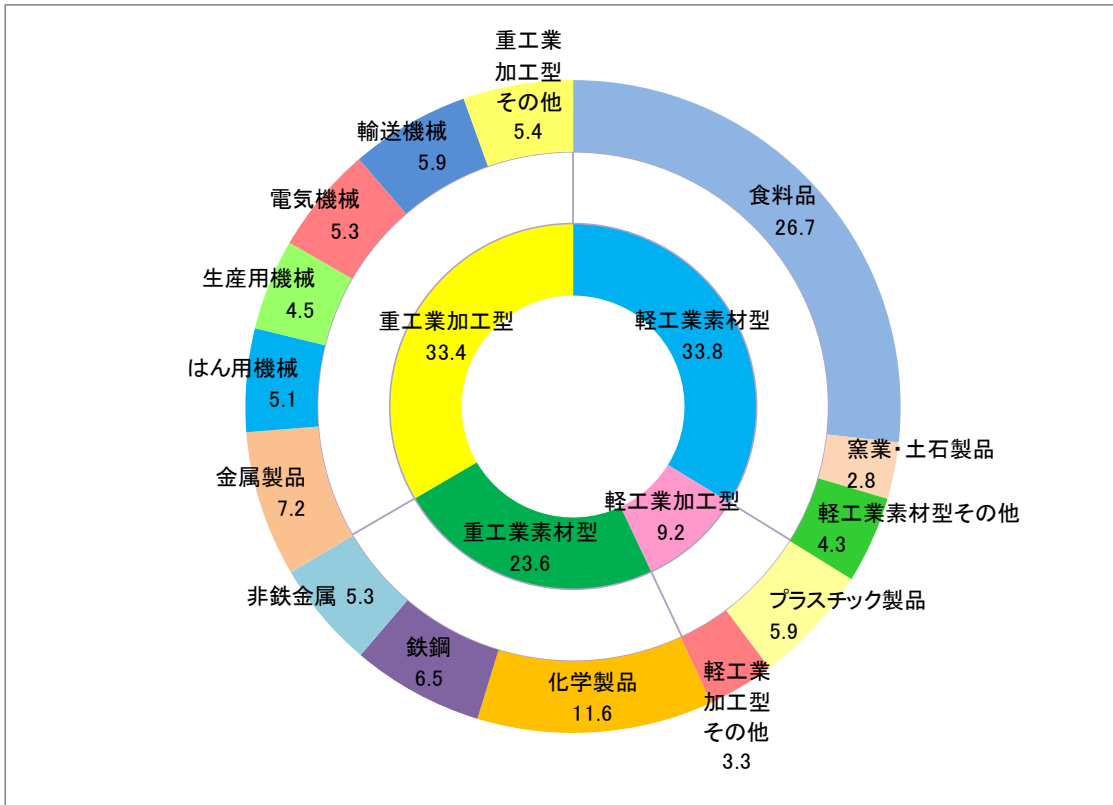
国外出荷額の構成比を分類別にみると、重工業素材型（24.9%）と重工業加工型（68.4%）を合わせた重工業全体で93.3%となっている一方、軽工業の比率は6.7%と低い。なお、重工業のうち「17 生産用機械器具」の比率は36.5%であり突出して高くなっている。

【4-1図, 4-2図, 4-3図】

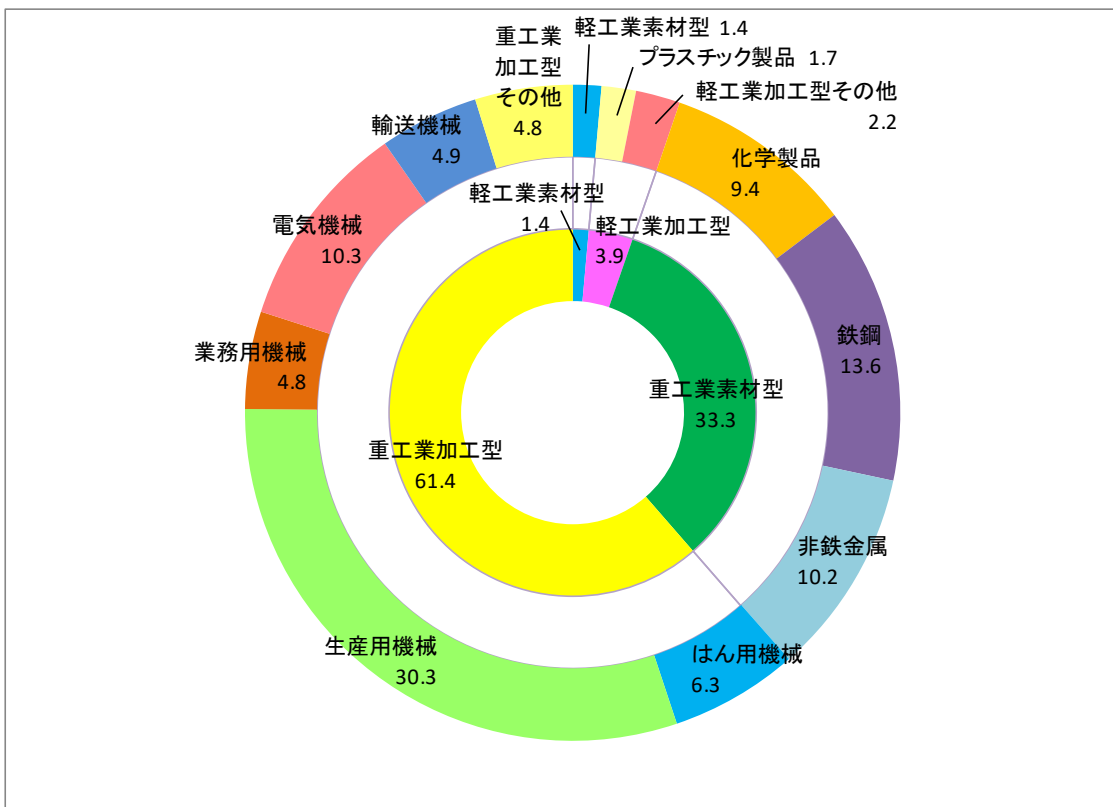
第4-1図 県内への製造品出荷額割合（単位：%）



第4-2図 県外への製造品出荷額割合 (単位：%)



第4-3図 国外への製造品出荷額割合 (単位：%)



(4) 出荷品目構成比，出荷先地域別割合の推移

◆出荷品目構成比は，一般機械や食料品の比率が高まっている。

製造品の出荷品目構成比を，過去に実施した調査データと比較してみると，調査当初（昭和55年）に割合が最も大きかった「電気機械」は9.5ポイント（15.9%→6.4%）減少し，次に割合の大きかった「鉄鋼」も6.1ポイント（14.2%→8.1%）減少している。

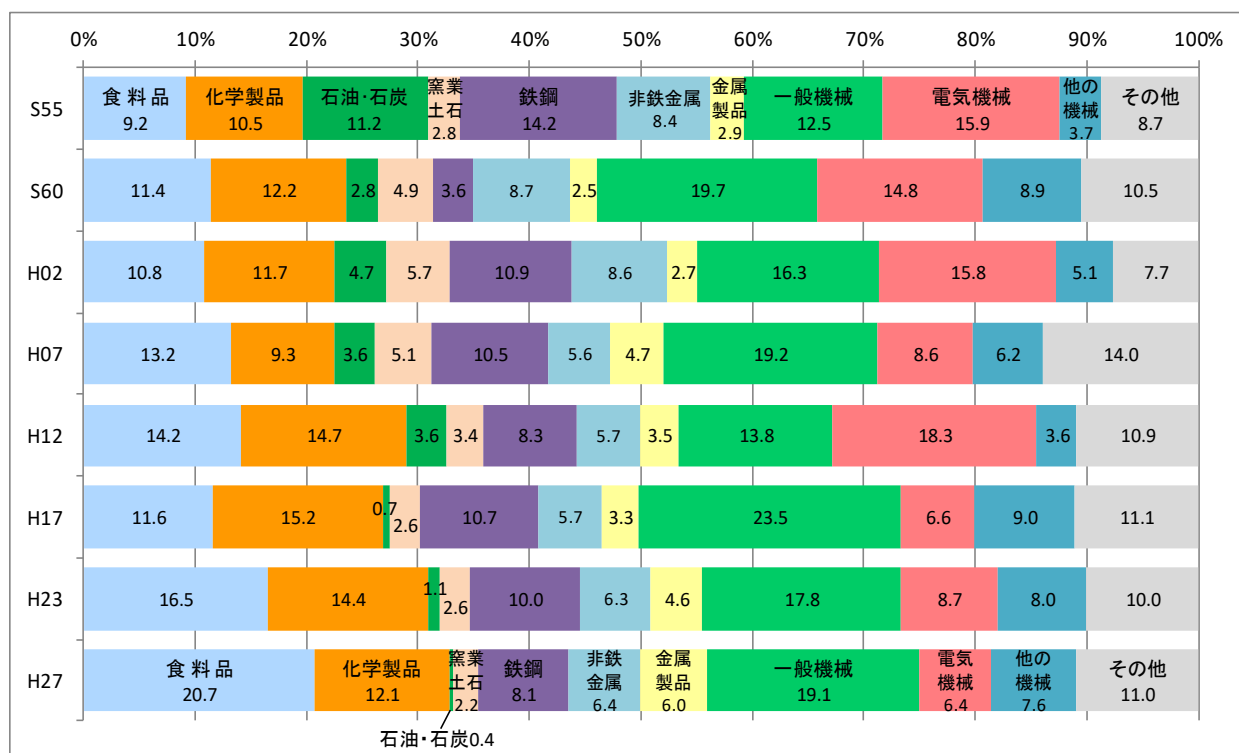
一方，「一般機械」は，調査当初から5.3ポイント（12.5%→19.1%）増加し，「食料品」は11.5ポイント（9.2%→20.7%）増加している。

出荷先地域別割合の推移については，全品目の「合計」は，平成7年以降，国外への出荷割合が増加を続けている。近年は，県外割合も増加傾向にあるなかで，県内出荷の比率は減少傾向にある。

これを今回調査で出荷額の構成比が大きかった5品目についてみると，「化学製品」については，県内割合の減少傾向や県外割合の増加傾向など，「合計」と同様の動きを見せている。

「鉄鋼」及び「電気機械」については，平成12年以降，国外割合が増加し，一方で県内出荷が減少傾向にあるが，特に「鉄鋼」の県外割合は今回大幅に増加し，県内出荷が大きく減少した。「一般機械」については出荷割合に大きな変化はないものの，近年は国外の比率が半数を占めている。「食料品」についても大きな変化がなく，県外への割合が多く，国外出荷は少ない。【第5図，第6図】

第5図 出荷品目構成比の推移



※各調査年次により調査対象数や有効回答率が異なるため，単純比較はできない。参考値として掲載。

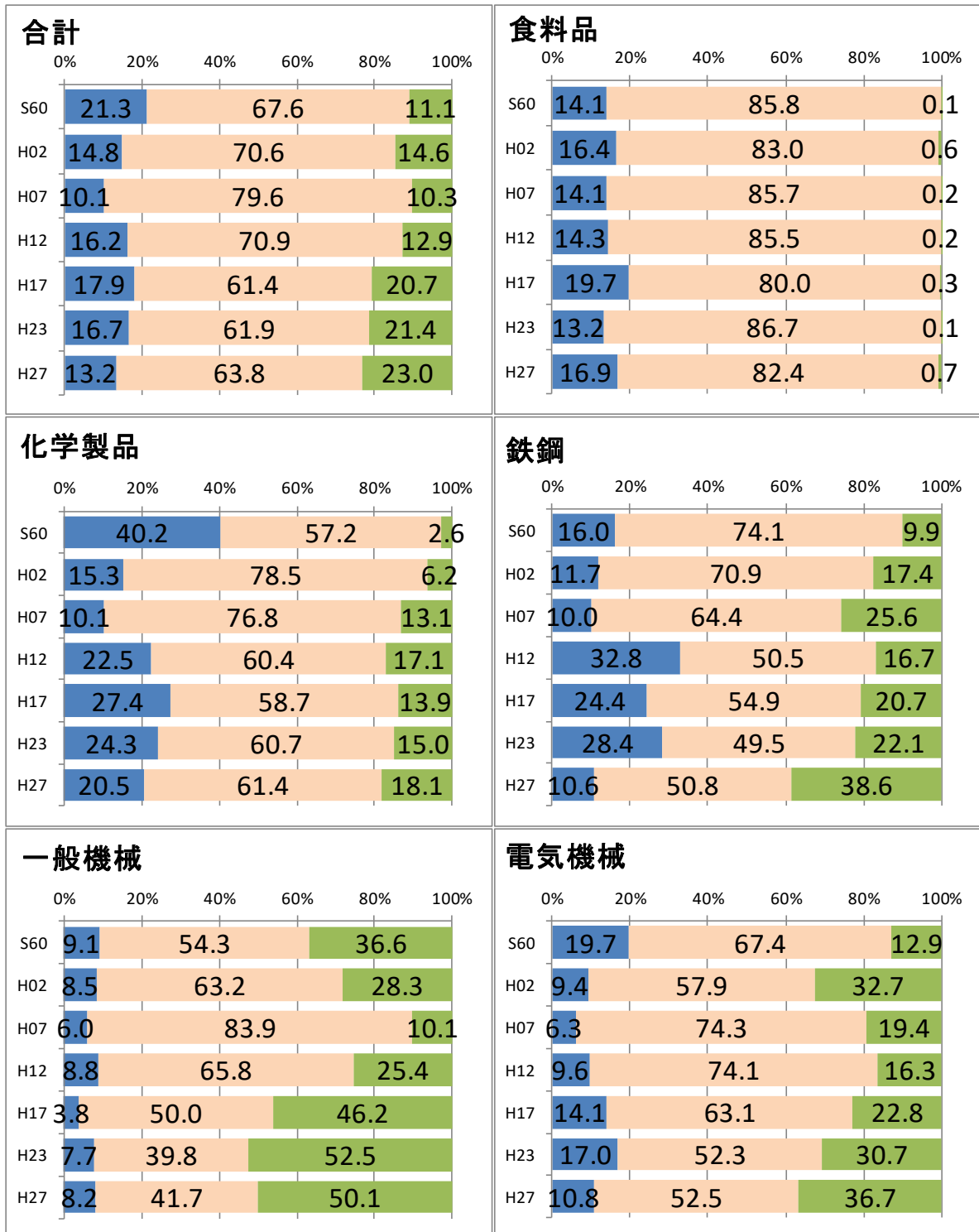
※「一般機械」は，はん用機械器具，生産用機械器具，業務用機械器具を指す。

※「他の機械」は，電子部品・デバイス・電子回路，情報通信機械器具，輸送用機械器具を指す。

※「その他」には，食料品から他の機械までの項目以外の全ての品目が含まれている。

第6図 出荷先地域別割合の推移
(全品目の合計及び出荷額割合の大きい5品目)

■ 県内 ■ 県外 ■ 国外



※各調査年次により調査対象数や有効回答率が異なるため、単純比較はできない。参考値として掲載。

※「一般機械」は、はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具を指す。

※昭和55年調査では、国外比率を算出していないため数値は不明であり、図には掲載していない。

(5) 県外出荷額の都道府県別割合

◆東京都への出荷額割合 9.1%, 千葉県 7.0%, 神奈川県 6.6%

県外（国外）出荷額割合を出荷先都道府県別にみると、合計では東京都が9.1%と最も高く、次いで千葉県が7.0%、神奈川県が6.6%の順で、この3都県で県外・国外出荷額の約5分の1(22.7%)を占めている。

品目別の出荷先1位の都道府県は、東京都が23品目中9品目を占め、東京都以外では、千葉県が4品目、神奈川県と栃木県が2品目で1位となった。

次に**国外への出荷割合**を品目別にみると、「17 生産用機械器具」が70.7%と最も高く、次いで、「13 鉄鋼」の43.3%、「20 電気機械器具」の41.2%、「14 非鉄金属」の41.1%、「19 電子部品・デバイス・電子回路」の38.8%の順で、重工業に属する品目で高い。【第3表】

第3表 品目分類別、都道府県別・国外別、出荷額割合

項目 品目分類	県外出荷額 (県外+国外) (百万円)	都道府県別割合(%)							その他 都道府県	国外
		計	1位		2位		3位			
			県名	割合	県名	割合	県名	割合		
合計	6,255,790	100.0	東京都	9.1	千葉県	7.0	神奈川県	6.6	50.9	26.4
1 食料品	1,232,785	100.0	東京都	15.9	千葉県	14.4	埼玉県	11.3	57.5	0.9
2 繊維工業品	20,198	100.0	愛知県	12.9	東京都	9.7	埼玉県	7.6	62.7	7.1
3 木材・木製品	62,807	100.0	千葉県	19.6	神奈川県	13.5	埼玉県	11.2	55.6	0.1
4 家具・装備品	24,296	100.0	埼玉県	18.0	神奈川県	14.2	東京都	11.8	55.3	0.7
5 パルプ・紙・紙加工品	118,392	100.0	千葉県	14.3	埼玉県	13.8	東京都	8.3	60.7	2.9
6 印刷・同関連品	38,316	100.0	東京都	12.0	埼玉県	9.7	京都府	8.5	66.8	3.0
7 化学工業製品	686,874	100.0	神奈川県	8.9	東京都	7.2	埼玉県	7.2	54.0	22.7
8 石油製品・石炭製品	11,766	100.0	千葉県	20.8	兵庫県	10.5	神奈川県	7.9	43.3	17.5
9 プラスチック製品	299,512	100.0	神奈川県	10.3	埼玉県	8.8	愛知県	6.6	64.9	9.4
10 ゴム製品	64,686	100.0	東京都	8.9	埼玉県	7.0	大阪府	5.5	42.7	35.9
11 なめし革・同製品・毛皮	457	100.0	東京都	44.1	栃木県	41.2	宮城県	7.1	5.3	2.3
12 窯業・土石製品	135,007	100.0	東京都	18.6	千葉県	12.9	埼玉県	10.5	51.9	6.1
13 鉄鋼	524,676	100.0	千葉県	9.5	愛知県	6.1	大阪府	4.0	37.1	43.3
14 非鉄金属	411,811	100.0	静岡県	6.7	東京都	5.3	神奈川県	4.9	42.0	41.1
15 金属製品	356,685	100.0	東京都	15.8	神奈川県	10.8	埼玉県	8.7	57.7	7.0
16 はん用機械器具	339,855	100.0	島根県	8.1	富山県	5.8	福島県	5.3	49.8	31.0
17 生産用機械器具	712,187	100.0	栃木県	4.2	埼玉県	1.4	北海道	1.4	22.3	70.7
18 業務用機械器具	209,495	100.0	東京都	21.6	神奈川県	10.0	青森県	3.9	26.7	37.8
19 電子部品・デバイス・電子回路	142,227	100.0	山形県	16.0	福島県	13.5	熊本県	6.5	25.2	38.8
20 電気機械器具	414,167	100.0	栃木県	7.0	大阪府	6.5	千葉県	5.8	39.5	41.2
21 情報通信機械器具	35,136	100.0	東京都	61.9	千葉県	11.4	神奈川県	6.6	18.2	1.9
22 輸送用機械器具	354,745	100.0	愛知県	20.2	神奈川県	14.0	群馬県	10.7	32.0	23.1
23 その他の製品	59,710	100.0	東京都	22.6	埼玉県	20.4	神奈川県	10.4	34.8	11.8

※「割合」の端数は小数点第2位を四捨五入し、合計が100%となるよう、構成割合の多い都道府県で調整している。

※「割合」が同値であっても、小数点2位以下の値が異なる場合は、当該値により順位付けしている。

◆東京都が昭和60年調査以降7回連続で1位

県外出荷額の出荷先都道府県別割合を、過去に実施した調査データと比較してみると、全品目の合計では、東京都が昭和60年調査以降7回連続1位となったが、その割合は減少しており、2位の県との差も小さくなる傾向にある。また、過去7回の調査において、上位3位が4都県のみであることから、本県と首都圏との深い結びつきが伺える。

今回の調査で出荷額の構成比が大きかった5品目についてみると、**食料品**では、昭和60年調査以降7回連続で東京都が1位、2位及び3位は調査年によって順位は入れ替わるが、千葉県と埼玉県となっている。

化学製品では、1位は神奈川県、2位は東京都、3位は埼玉県となり、千葉県を含めた4都県で、出荷先割合の差が小さくなってきている。

鉄鋼では、5回連続1位の愛知県が2位となり、今回初めて千葉県が1位となった。

一般機械では、東京都が昭和60年調査以降7回連続で1位を継続しているが、他の品目と同様に東京都の割合は低下している。過去の調査をみると首都圏以外の県も上位に入り、また、上位の県の割合が他品目に比べて低いことから、出荷先が広く分散してきている。

電気機械は、4回連続で1位だった東京都が4位となり、前回2位だった栃木県が初めて1位となった。【第4表】

第4表 品目分類別、都道府県別、県外出荷額割合の推移
(全品目の合計及び出荷額割合の大きい5品目)

■ 合計	1位		2位		3位		県外出荷額 (億円)
		割合		割合		割合	
S60	東京都	41.2	千葉県	6.5	神奈川県	5.7	36,490
H02	東京都	16.6	神奈川県	9.3	千葉県	6.3	45,124
H07	東京都	14.9	神奈川県	8.7	千葉県	5.7	43,485
H12	東京都	15.2	千葉県	7.6	神奈川県	7.1	44,946
H17	東京都	9.4	千葉県	6.9	神奈川県	6.8	47,353
H23	東京都	10.2	埼玉県	6.7	神奈川県	6.3	51,150
H27	東京都	9.1	千葉県	7.0	神奈川県	6.6	62,558

□ 食料品	1位		2位		3位		県外出荷額 (億円)
		割合		割合		割合	
S60	東京都	38.7	埼玉県	16.4	千葉県	8.9	4,540
H02	東京都	24.0	千葉県	16.4	埼玉県	10.8	4,762
H07	東京都	19.5	千葉県	14.9	埼玉県	8.9	5,472
H12	東京都	28.9	千葉県	18.7	埼玉県	15.0	6,528
H17	東京都	16.4	千葉県	12.7	埼玉県	12.2	5,367
H23	東京都	18.0	埼玉県	17.0	千葉県	14.7	8,750
H27	東京都	15.9	千葉県	14.4	埼玉県	11.3	12,328

□化学製品	1位		2位		3位		県外出荷額 (億円)
		割合		割合		割合	
S60	東京都	45.6	千葉県	12.4	三重県	7.0	3,391
H02	東京都	14.9	神奈川県	9.6	千葉県	7.9	5,471
H07	東京都	9.8	神奈川県	8.6	埼玉県	8.6	4,043
H12	東京都	8.5	埼玉県	7.9	神奈川県	6.4	6,093
H17	千葉県	9.9	東京都	8.3	栃木県	7.0	6,363
H23	埼玉県	7.3	神奈川県	6.6	千葉県	5.1	6,673
H27	神奈川県	8.9	東京都	7.2	埼玉県	7.2	6,869

□鉄鋼	1位		2位		3位		県外出荷額 (億円)
		割合		割合		割合	
S60	東京都	49.5	神奈川県	9.1	千葉県	6.7	1,420
H02	愛知県	11.6	千葉県	9.2	大阪府	8.6	5,093
H07	愛知県	11.7	神奈川県	9.5	東京都	7.6	4,551
H12	愛知県	11.1	千葉県	9.8	神奈川県	6.6	2,991
H17	愛知県	8.6	千葉県	8.0	東京都	6.4	4,657
H23	愛知県	9.0	千葉県	8.0	神奈川県	7.6	4,408
H27	千葉県	9.5	愛知県	6.1	大阪府	4.0	5,247

□一般機械	1位		2位		3位		県外出荷額 (億円)
		割合		割合		割合	
S60	東京都	47.6	岐阜県	4.8	神奈川県	4.7	8,276
H02	東京都	16.6	大阪府	6.7	神奈川県	6.6	6,211
H07	東京都	26.7	神奈川県	7.4	大阪府	3.3	8,757
H12	東京都	9.2	静岡県	6.5	青森県	4.8	6,773
H17	東京都	5.6	千葉県	4.0	神奈川県	3.9	12,969
H23	東京都	10.2	神奈川県	3.6	大阪府	2.2	10,122
H27	東京都	5.6	栃木県	3.4	神奈川県	3.3	12,615

□電気機械	1位		2位		3位		県外出荷額 (億円)
		割合		割合		割合	
S60	東京都	42.0	千葉県	5.7	大阪府	5.3	5,510
H02	神奈川県	11.4	東京都	10.6	大阪府	3.7	8,079
H07	東京都	14.5	神奈川県	8.3	千葉県	3.9	3,897
H12	東京都	18.2	神奈川県	7.8	千葉県	5.9	8,837
H17	東京都	12.6	神奈川県	6.3	大阪府	4.9	3,284
H23	東京都	9.2	栃木県	6.0	千葉県	4.6	4,442
H27	栃木県	7.0	大阪府	6.5	千葉県	5.8	4,142

※昭和55年調査では都道府県別の出荷先割合を算出していないため数値は不明であり、表には掲載していない。

※「一般機械」は、はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具を指す。